

支部事業報告

菊池支部企業視察研修会

令和元年10月16日(水)、菊池支部(加茂野伸一郎支部長)の企業視察研修を行い、19名の皆様が参加しました。

今年度は、佐賀のヤクルト佐賀工場でジョアやミルミルの製造工程を見学しました。説明の中で、「ジョアの容器の側面に黒色の■の印刷がしてあるのは、センサーがこの■を読み取って反対側にストローを圧着するための印です。」と教えてもらいました。

午後から吉野ヶ里歴史公園で古代の住居や生活の様子を見学しました。



説明を聞く皆さん



工場見学記念
株式会社ヤクルト本社佐賀工場
10月16日
ヤクルト工場ロビーにて

大津支部企業視察研修会

令和元年10月25日(金)午後2時から大津町の株式会社池松機工(池松康博社長)で視察研修会を行い、約30名が参加しました。

池松機工さんは、精密部品加工や生産治具加工組立等がされている会社で、平成7年に益城町から大津町へ移転されました。本業の発展はもとより安全・衛生・環境への取組に力を入れており、社員はもとより近隣住民の皆さんにもやさしい経営をされています。

工場内では、密閉された大きな加工機械が全自動で動いており、それを数名のオペレーターが監視するだけという最先端の加工機械を導入されており、参加者の皆さんは機械の動きを興味深く見入っていました。

その後、大津町運動公園に移動して、公園内施設の見学を行いました。大津町に住んでいても運動公園を利用したことがない方も多く、今回の視察で、サッカー場の芝生を触らせてもらったり、人口芝の多目的広場でグラウンドゴルフをさせてもらったりと楽しみながら施設の紹介をして頂きました。



挨拶する池松社長



体育館で説明を聞く皆さん



説明会場の様子



サッカー場を見学する皆さん

菊陽支部企業視察研修会

令和元年11月14日(木) 菊陽支部(野上武支部長) 約20名がハイコムウォーター株式会社 南阿蘇村工場を視察しました。

水の製造工程を見学した後、南阿蘇の水の成分特徴や非加熱処理製造にこだわる理由等の説明がありました。

主力商品はサーバー用ボトルですが、自社だけのオリジナルボトル(300ml又は500ml)も一定のまとまった本数であれば製造可能とのことで、東京タワーの形状のボトル(限定販売中)も見せて頂きました。



東京タワー型ボトル



工場説明の様子



会議室の様子

菊池支部第2回全体会



加茂野支部長
挨拶の様子



鈴木署長の
講演の様子

令和元年11月15日(金) 菊池支部(加茂野伸一郎支部長)の第2回全体会(中間事業報告)が約30名参加して菊池笹乃家で行われました。上期の事業遂行状況と下期の事業予定および予算の執行状況が説明されました。

報告の後、菊池税務署の鈴木章義署長による講演「相続税あれこれ」があり、相続税の申告には期限があること、相続税の基礎控除額の計算方法、配偶者の税額軽減(配偶者控除)等についてわかりやすく説明頂きました。



講演会の様子

大津支部公開セミナー



令和元年11月26日(火)15:30から大津町町民交流施設オークスプラザで公開セミナーを行い、約50名が参加しました。講師は橋本行生内科の橋本行則院長、演題は「より良い死に方」でお話頂きました。先生は医者という立場で多くの死を見てこられた中で、いくつかの事例から死に対する人の考え方が様々であることをご説明頂きました。

事例のひとつですが、末期がんの患者さんが、1日でも長く生きたいと入院して治療を選択して死をむかえる場合、入院して治療することを拒否して残された時間で1つでも多くやりたかったことをやって死をむかえる場合、どちらも「自分の意志」で決めて死をむかえている「良い死に方」ではないだろうかというお話がありました。



合志支部講習会

令和元年12月6日(金)午後2時から合志市役所防災センターで合志支部(大嶋基幸支部長)と合志市商工会等が共催して消費税講習会を行いました。

講師に税理士法人 永田会計の永田伸一先生をお迎えして、「消費増税・軽減税率導入に関連する確定申告の変更点について」と題して自作のテキストを使って分かり易く教えて頂きました。

今回の消費増税で注意する点は、9月までの8%と10月からの軽減税率8%は同じように見えますが、実は国税と地方税の配分比率が変わっているので、申告の計算も別々に行い合算しなければならないことです。参加した皆さんも真剣に聞き入っていました。



青年部会事業報告



菊池税務署&竜門ダム見学会

令和元年8月8日(木)

令和元年8月8日(木)、大津町立大津小学校と菊池市立隈府小学校の児童と保護者16名が菊池税務署(鈴木章義署長)を訪問し、税についての学習を行いました。午前中に竜門ダムを見学して税金で作られているダムがどんなことに役立っているかを学びました。午後からは菊池税務署で多喜田統括国税調査官の租税教室での授業がありました。授業の最後に昨年同様に「手作りの名刺」を作成しました。

署長室では人生初の署長と名刺交換を体験、その後1億円を抱えてみたり、署長席に座って記念写真を撮ったりしました。



竜門ダムで説明を聞く子供達



ダム内トンネルで説明を聞く子供達



租税教室の様子



1億円レプリカを持つ子供達



第30回熊本県青年の集いin菊池

令和元年9月6日(金)



(株)ハッシャダイの講演



講演中の会場の様子



挨拶する緒方青連協会長



チャリティゴルフ参加者の皆さん

令和元年9月6日(金)に菊池法人会青年部会が主幹で熊本県青年の集いを菊池市文化会館で行いました。

式典に続いて租税教育プレゼンテーションでは菊池、山鹿、玉名の発表が行われ玉名法人会青年部会が優勝しました。また株式会社ハッシャダイの講演会には菊池女子高校、菊池高校の生徒さんにも参加頂きました。講演会参加にご協力頂いた県北広域本部、菊池女子高校、菊池高校の関係者の皆様に感謝申し上げます。

交流会も各会の青年部会の皆様大変盛り上げて頂きました。

【参加者数】

式典199名、講演会333名、交流会180名、第20回チャリティゴルフ大会60名



からいもフェスティバルで税金クイズ

令和元年11月10日(日)

令和元年11月10日(日) 大津町のホンダ技研グラウンドで開催された「からいもフェスティバル」に参加して、税金クイズを行いました。

午前11時からと午後1時30分からの2回行い、約100名の子供達が参加しました。

今年も菊池税務署から鈴木署長にお越し頂き、〇×のボードを持つ係をして加頂きました。

また、税務署からお借りしたゴム銃ゲームも大人気で、参加賞として準備したうまい棒300本が開始2時間ほどで無くなりました。



ゴム銃ゲームの様子



税金クイズの様子 ×ボードを持つ山下法人会会長、
○ボードを持つ鈴木菊池税務署長



献血事業

令和元年11月12日(火)

令和元年11月12日(火) 道の駅旭志で献血を行い、57名の皆さんに来て頂き、50名の献血が出来ました。ここ2年ほど50名の目標に届いていませんでしたが、久しぶりの目標達成です。ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

次回は令和2年3月12日(木)に同場所で行いますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。



献血会場の様子



受付の様子



令和元年度青年部会・女性部会合同税務研修会 令和元年12月5日(木)

令和元年12月5日(木) 18:00から菊池笹乃家で令和元年度青年部会・女性部会合同税務研修会を行い約40名が参加しました。

この研修会は、11月の税を考える週間に行っていた税務研修会と12月に行っていた忘年会を1つにまとめて青年部会と女性部会が合同で行うようにしたものです。

今回は、菊池税務署の鈴木署長に講師をお願いし、「税務訴訟あれこれ」と題して、訴訟の手続きの流れを丁寧にご説明頂きました。課税処分に不服がある場合には、その取消に関して一定のステップで進めることが法律で決まっております、申立てが出来る期間も限定されているので、早めに税理士か弁護士に相談することが重要であると教えて頂きました。



研修会場の様子



日野青年部会長挨拶



山下会長挨拶



鈴木菊池税務署長講話



合志市立西合志東小租税教室 令和元年12月23日(月)

令和元年12月23日(月)、合志市立西合志東小学校で租税教室を行いました。西合志東小の6年生は5クラス205名、体育館での授業となりました。205名の前で授業を行ったのは青年部会の平田陽一(有)g・スペース)さんです。

平田さんの授業の特徴は、フレンドリーな言葉で子供達に話しかけることで子供達の答えを引き出すのがとても上手なところで、「みんな、わかるかな?、少し難しいかな?わかる人手を上げて言ってね。」など言葉の使い方が素晴らしいです。

1億円を205名の子供達一人一人に持ってもらう時間を作るために、少し駆け足な授業になりましたが、ポイントを押さえた授業を行って頂きました。



授業の様子

女性部会事業報告



女性部会企業視察研修会

令和元年10月9日(水)

令和元年10月9日(水)女性部会の企業視察研修会を行いました。これまで青年部会の事業の支援としておにぎり作りやぜんざい作りをしていましたが、諸般の事情でこれらの支援を取りやめたことから女性部会員が集まる機会が激減しました。これを補うために、気軽に参加出来て勉強にもなる企業視察を計画しました。

第1回目は、佐賀のヤクルト麺工場と鳥栖プレミアムアウトレット見学の旅程で参加者を募ったところ13名の参加がありました。

ヤクルトの麺工場では、企業概要の説明の後、麺の製造工程を見学しました。作っているのは醤油ラーメン(乾麺)をはじめ数種類ですが、スーパー等での市販は行わず、ヤクルトレディによる販売のみだということでした。帰りに10月に新発売したばかりの大麦若葉エキスを麺に練りこんだとんこつラーメンをお土産に頂きました。

鳥栖のアウトレットでは、2時間の自由時間をそれぞれに目的のお店等を回りながら楽しみました。



工場概要の説明を聞く皆さん



工場前にて記念撮影



東南運輸株式会社

一般貨物自動車運送事業 貨物運送取扱事業 産業廃棄物収集運搬事業 バイオ燃料事業

代表取締役 社長 内田 智三

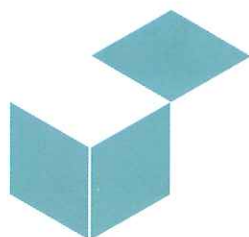


〒861-1113 熊本県合志市栄3792-112

電話(096)248-8800 FAX(096)248-8814

E-mail tonan@coffee.ocn.ne.jp g-mail tonan.uchi@gmail.com

東南運輸株式会社



クリエイティブは地域を活性する

Yonidas.

埋もれているヒトやモノを社会とマッチング

詳しくは、WEBで ▶▶ <https://yoni-das.com>

リース作り

令和元年11月26日(火)

令和元年11月26日(火)10時から菊池法人会事務局の会議室で、女性部会員11名がクリスマス用リースとお正月用リース作りを行いました。

この事業は、お手玉寄付に付随する事業として今回初めて行いました。「はなさくこみちwith you代表」の永田菜穂子先生(ナチュラルフラワーセラピスト)からレクチャーを受けた後に作成を始めました。

初めて作成する方ばかりなので、1つ作り上げるのにかなり時間がかかるとおもいきや、なんとクリスマス用リースは、約30分程度で全員完成、お正月用は少し配置や小物を選ぶのに時間がかかりましたがそれでも約1時間で完成しました。

作成したリースは12月6日にお手玉と一緒に保育園にプレゼントする予定です。子供達の喜ぶ顔が目に見えるような見事な出来栄でした。



完成したクリスマスリース



クリスマスリース作りの様子



お正月用リース作りの様子



全員で完成したリースと一緒に

お手玉、クリスマスリース寄付

令和元年12月6日(金)

令和元年12月6日(金)菊池市の社会福祉法人たけのこ会菊池幼稚園(菊池理絵園長)に女性部会(橋本千春部会長)員5名が訪問して、手作りのお手玉200個、クリスマスリース10個、お正月飾り1個を寄付しました。

贈呈式の後、子供達と一緒にお手玉遊びを楽しみました。



お手玉の贈呈



みんなでお手玉遊び



ロビーに飾付されたクリスマスリース



菊池市立戸崎小租税教室

令和元年12月17日(火)

令和元年12月17日(火)に菊池市立戸崎小学校で租税教室を行いました。先生は女性部会副部会長の西田るりさん(有ドリームプラン)が務めました。

今年の戸崎小6年生は5人でしたが、教室に入ると元気に挨拶してくれました。西田さんは今回2回目の先生でしたが、シナリオを自分の言葉にして伝えており、子供達との受け答えもスムーズでまるで教師歴10年以上ベテラン先生のような授業でした。

最後に子供達一人一人が次のような授業の感想を発表してくれました。

「税金がどんなことに使われているか考えたことが無かったけれども、授業を受けて税が無いとでも困ることがわかりました。」
「学校や道路や信号も全部税金で作られていることを知って大切に使おうと思いました。」



授業の様子



菊池市立泗水西小租税教室

令和元年12月20日(金)

令和元年12月20日(金)、菊池市立泗水西小学校(6年生11名)で女性部会の高木希三子(肥後製油(株))さんが租税教室講師デビューを果たしました。昨年7月の租税教室講師育成研修会に参加して模擬授業を経験しただけでしたが、とても落ち着いた授業の進行でした。

だいたい初めて授業をする方は少し早口になったり、シナリオの一部を言い忘れていたりするものですが、子供達への質問や子供達の答えに対するコメントも的確で、何よりゆっくりとわかりやすい言葉



授業の様子

で対応されていたことに驚きました。シナリオを読み込んで言わなければならないポイントをしっかり頭に入れて授業をされた結果だと思われます。次回の授業が楽しみです。



シンカする大同生命。



大同生命は今や“万一のとき”の生命保険ではありません。
 保険を深化させて、経営者が働けなくなったときまでサポートする「トータルな保障」を提供。
 さらに、生命保険の枠にとらわれない新化で、ロボットによる難病治療や「健康経営[®]」も支援。
 生命保険を深く、新しく、シンカさせることで大同生命の真価を発揮していきます。
 すべては、中小企業のみなさまのために。



※正式名称：無配当ロボットスーツ歩行運動処置給付特約【特定難病用・保険料不要型】
 熊本支社/熊本県熊本市中央区中央街3-8(熊本大同生命ビル4F) TEL 096-354-4584

DAIDO 大同生命保険株式会社



法人会のビジネスガード
Business Guard *Series*

AIG 損保

会員企業をサポートする、AIG損保のリスクソリューション

法人会のハイパーメディカル
 会社で入る医療補償

業務災害総合保険
 疾病入院医療費用保険金・
 疾病入院医療保険金 等セット

法人会のハイパー任意労災
 地震災害のリスクをガード
 政府労災の上乗せ補償

業務災害総合保険
 地震・噴火・津波危険補償特約
 等セット

充実の福利厚生サービス[※]

- 電話相談サービス(24時間電話健康相談・介護相談ホットライン)
- セカンドオピニオンアレンジサービス
- メンタルケアカウンセリングサービス
- 生活習慣病サポートサービス

※本サービスは AIG 損害保険株式会社がティーバック株式会社に委託してご提供します。ご契約の内容により、ご利用可能なサービスが異なりますので、お問い合わせください。

AIG 損害保険株式会社
 URL:<http://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先

熊本支店

〒860-0834
 熊本市中央区草葉町4-20 富士火災熊本ビル5階
 TEL.096-352-6511 FAX.096-352-6690
 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)